

東京科学大学女子卓球部 5 部リーグ戦 優勝レポート

2025 年 9 月 14 日、東京科学大学体育館にて関東学生卓球女子 5 部リーグが開催され、東京科学大学女子部が堂々の 2 勝 1 敗で優勝を飾った。

チームは試合ごとに粘り強いラリーと冷静な試合運びを見せ、最終戦を待たず、優勝を決定した。

これにより、東京科学大は 10 月 4 日に駒沢体育館で行われる 4 部最下位との入れ替え戦への出場権を獲得した。

■ 初戦・創価大戦：ダブルス勝利で流れを引き寄せる

初戦は伝統校・創価大学との激突。エース馬が第 1 試合で 5 セットにもつれる熱戦を制し、流れを呼び込むと、第 2 試合の都はツツキ主体の堅実なプレーで相手を苦しめたものの、あと一步及ばずフルセットで惜敗。

1 勝 1 敗となった中で、大きかったのが第 3 試合ダブルスの張・馬ペア。序盤こそ相手の速攻に苦しむ場面もあったが、中盤以降は張の強烈なバックハンドと馬のドライブが冴えわたり、3-1 で勝利を挙げた。

続く張もカット打ちに的確なドライブを重ねてストレート勝ちを収め、チームは 3-2 で白星発進となった。

■ 第 2 戦・成城大戦：単複で力強さを示す

第 2 戦の相手は、強打が武器の成城大学。1 番手・大河内は相手エース井上の圧巻のスマッシュに屈したが、2 番手の馬が安定感抜群のドライブで快勝し流れを引き戻した。

張も第 4 試合で冷静な試合運びを見せ、粘る鈴木を寄せ付けずストレート勝ち。都は最終試合を圧巻の 3-0 で締めくくり、チームは 3-2 で接戦を制して連勝を飾った。

■ 第 3 戦・山梨大戦：敗戦も、すでに優勝確定

最終戦は山梨大学。相手はメンバー不足もあり初戦を棄権したが、出場した選手の個々の実力は高く、東京科学大は苦戦を強いられた。

エース馬は浅田との打ち合いに競り負け、ダブルスでも競り合いを落とすなど、流れを掴めず。張と都が意地を見せたものの及ばず、2-3 で黒星となった。

ただし、この時点ですでに勝率で優勝が確定しており、東京科学大学女子部は 5 部リーグ優勝を決定させた。

■ 入替戦へ向けて

今大会を通じて、馬・張・都を中心としたチームは個々の技術と勝負所での集中力を発揮し、接戦をものにしてきた。

とりわけダブルスの安定感は、上位カテゴリーでも十分に通用する手応えを感じさせた。

次なる舞台は、10 月 4 日・駒沢体育館での 4 部入替戦。さらなる飛躍を懸け、東京科学大学女子卓球部の挑戦は続く。